

【令和3年度 保護者からのさーくる・ユイへの評価の集計結果】

公表日 令和4年3月2日

事業所名 さーくる・ユイ

保護者数18名（児童数19名）回収数 100%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
感染予防対策について	スタッフはマスクを着用していましたか	17			1	<ul style="list-style-type: none"> ・任せっきりで、お会いすることがなくわかりません ・必ず着用していた 	<p>・感染者が1万人を超えると、身近なところで感染者が増えていき、恐さもありましたが、ユイでクラスターを出さない気概で、基本に立ち返り、手洗い、うがい、マスク、ソーシャルディスタンス、消毒、換気を徹底していました。</p> <p>ご家族もお疲れになられたでしょうが、障がいをもつ子ども達は、何とも表現できない混沌とした日常を過ごしていました。基礎疾患を抱え、通所できない子どもさんに対しては、やりきれない気持ちです。</p> <p>どんな変異株がでてきても、今後も基本的な対策を講じて対応して参ります</p>
	施設内での感染対策はできていましたか	17			1	<ul style="list-style-type: none"> ・お話しやプリントで何度も発信してくれました ・入り口にも検温チェック表、消毒スプレー、来客表と徹底していました 	
	子どもさんの障害に合わせた感染対策ができていましたか	17			1	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の対応はしっかりされて安心ですが動ける子が多いので心配はゼロではありません ・マスクを噛んでいた子に根気よく付き合い、つけられるようになった ・息子は自分で手が洗えないので工夫してくれていました ・少しの情報でも迅速に伝えてくれ不安なく利用できました ・情報をすぐにキャッチして下さり、すぐに考えてくださったので困ることはなかった ・こちらの不安に対して誠実にご回答いただきありがとうございます 	
	休校・学級閉鎖の中、対応は十分なものでしたか	17			1	<ul style="list-style-type: none"> ・大変な中、出来るだけ対応してくれて助かった ・コロナ禍においてはラインで連絡ができるのは大変便利でした 	
	コロナ禍において子育ての相談・対応は十分でしたか	17			1	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でもユイがあったので子供は子供らしくいられた ・活動を続けてくれて、外活動は出来なかったが成長している 	

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
実践について	コロナ禍での活動内容は十分なものでしたか	17			1	<ul style="list-style-type: none"> ・室内活動でも工作などバラエティに富んだラインナップで子ども達も喜んでいたと思う ・楽しいことを考えだし室内活動であっても元気に過ごせた 	
	外出を控え、主に室内活動でしたが工夫されていましたか	17			1	<ul style="list-style-type: none"> ・外出ができない中、工夫して楽しめていると思う ・バレンタインの箱作りはあまりの精巧さに感動しました 	
	活動内容を変更することが多くありましたが、子どもは通所を楽しみにしていましたか	17	1			<ul style="list-style-type: none"> ・本当に楽しく通所させて頂きました ・家でゲームをしたい思いはあっても帰宅後はスッキリした顔をしている ・息子にとっては楽しみ&安心できる場所だと思う 	
	学年や障害の特性を配慮した関わりになっていましたか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・足を踏ん張って身体を伸ばし、側湾の進行になることを認識し取り組んでくれています ・子供一人ひとりに配慮し出来なかった事が出来るように変わっている ・様々な学年が居て、それがみんなにとって楽しく、よくなる方向性を常に配慮してくれていました ・発達障害はあるものの自立しているため、本人はもう少し、スタッフさんとの関わりを求めているようです 	
保護者との連携	配付プリントは読みやすいものでしたか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい ・親用・子供用と分けてくれ助かりました 	
	学校やご家庭の個別相談や対応はできていましたか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・休校のとき等はいち早く連絡をくれた。姉弟の受験も気にかけてくれた 	
	子どもについて共通理解し、意思疎通や情報伝達が行われていますか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・よく観てくれ特性を理解してくれている ・トイレの有無の訴えを汲み取って下さり成功が増えて感謝します ・個別対応等していただき心強かったです 	
その他	避難訓練や防災に備えた学習は行われていましたか	15			5	<ul style="list-style-type: none"> ・短期間の利用なのでそこまでわかりません ・緊急シートは役立っています ・子供に聞いてもイマイチ良く分からなかったが、お知らせをくれた ・阿倍野防災センターに見学を実施されて実際の体験できる活動が1番勉強になると思いました ・防災センターへ行き、恐さを教えてくださり、どうしたらいいのかを皆で考えてくれて助かりました 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は、毎年、夏に1回、3月にユイ全体で消防署の方達に来て頂き行っていますが、アンケートを拝見し、周知されていないことが分かりました。曜日によっても訓練に参加できていないお子さんもおられますので、訓練での様子なども発信します

皆様からのご意見を賜り、より一層の創意工夫をし、今後の活動につなげていきたいと思ひます。是非、自由記述の中に、ご意見やご要望、アイデア等をお書きください

自由記述

- ・2～3年コロナ禍になってから、いろいろな活動・行事等が自粛されて子ども達は1日楽しく過ごせているか、職員さんたちは子どもさんのストレスと、色々向き合った活動内容だったと思ひます。卒業を間近にして思うことが2～3年前は色々楽しい活動、ストレスのないのびのびとした日中が有難い日々だったと思ひます。これからの子ども達が笑って好きな所へ行け、「コロナがあったな」と思う日が来てほしいと願ひます。子ども達の為、行事等、本当に愛してくれていることがわかります。ありがとうございます。
- ・コロナ禍でも活動は色々工夫して頂いていたので子どもは変わりなく楽しんでいました。大変な中、毎回子どもを楽しませて頂きありがとうございます。
- ・近所の移動販売クレープをいち早く見つけ取り入れるスピードカに驚きました。「これ食べれたん？」と家では口にしない物にチャレンジしているようで、すごいなと話しています。また、よく歩いた1年だったように思ひます。体力もついて歩くことを嫌がりません。本人は支援級に入っているが、みんなと同じだと思ひているので障害やハンディキャップがあるとは理解していないように思ひます。しかし、周囲はそう見ていなかったり、心無いことを言われる事も多々あります。また、それに対して跳ねのける力を本人に、どう伝えて、つけていけばいいか悩んでいます。
- ・卒業を前に、もっと、もっとユイに居たいです。バイトやボランティアの形で、活動に参加させてもらいたいと願うほどです。
- ・家族だけでは行けないような、温泉や、お好み焼き屋さんなど、ユイに通えて幸せです。あと、1年で卒業、寂しいです。
- ・コロナ禍で活動が制限される中、楽しく過ごせるように工夫して下さりありがとうございました。
- ・今年も色々、判断の難しい中、少しでも楽しめるプログラム、かつ安全・安心に利用でき感謝でいっぱいです。あと1年、最後の学生生活を送ってもらいたいです。大好きな「肉」の企画、大好きな「銭湯」の企画をよろしく願ひいたします。
- ・コロナ禍でも、できることを探し出し楽しいものにして下さる姿勢に、いつも感心しております。そして嬉しいです。子どもたちのことに一緒に悩んで考えて、話を聞いてくれて時には、兄弟や私のことまで心配してもらって幸せだなと感じております
- ・立位をとってもらうなどリハビリの不足を補ってもらい有難いです。
- ・お金のやり取りが現金なので少し大変です。
- ・子育ての不安や困り事をよく聞いてくれ、外に出てまで対処して下さり、大変心強いです。小学校を卒業しますが、長期休みだけの利用も、空きがあれば出来ると有難いです。習い事で土日のイベントには、なかなか参加できませんでしたが、様々な催しを企画して下さり、コロナ禍でも色々できるんだと思ひました。昼食代を200～300円台に収めてくれたらなあと思ひました。
- ・個別での相談も親身になって話を聞いてくれ、分からない事も分かる様に教えて頂け心強かった。

【令和3年度 さーくる・ユイにおける自己評価結果】

公表日 令和4年3月2日

事業所名 さーくる・ユイ

業務	課業	チェック項目	○	×	△	感想や工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた上での改善内容 改善目標	
リスク管理	感染予防	感染と感染予防対策の基礎知識を身につけていましたか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・消毒を徹底していました ・マスクは着用していた 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策を講じながらの活動は本当に大変でした。常に新しいコロナの情報を入手し、子ども達の健康状態を看ながら活動を考えました 	
		施設内での感染予防対策はできていましたか	5					
		自らが感染源となることを理解し、手洗い・うがい、マスクを着用し、感染予防対策をしていましたか	5					
ケアの実践	人権・権利擁護	身体拘束の禁止について理解できていますか	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を受け、知らない方へ伝えていきたい ・概ね、守れている ・虐待防止法などの法律についてさらに深く知りたいと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤の方達への人権・権利擁護等の研修に関しては、日程が合わない事で、研修の機会がなかったが、研修をした者から報告書を回覧していきたい 	
		障害者虐待防止法について理解していますか	1		4			
		虐待となる項目がわかりますか	3		2			
	個人情報保護	個人情報に関する法律を知っていますか	3		2			
		守秘義務が守れていますか	5					
	家族支援	家族とコミュニケーションが図れていますか	家族とコミュニケーションが図れていますか	4				1
			家族の思想や希望を尊重していますか	3				2
			「家族支援」の意味を理解し、必要性を理解できていましたか	5				
日頃から出来事など保護者へ伝えていきますか			4		1			
日常生活援助	食事援助	子どもの好き嫌いや食べる量を知り、配慮できていましたか	4		1	<ul style="list-style-type: none"> 配慮はしているが、食事介助には自信がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・長く勤めていても、本人の体調や季節によっても、配慮する点が異なり、恐さを感じます。不安な時は、安全を第一に無理せずに介助を交代していきます 	
		子どもの咀嚼やムセ返りを理解し、機能に合った形態で食事介助の工夫ができていましたか	3		2			

業務	課題	チェック項目	○	×	△	感想や工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた上での改善内容 改善目標
日常生活援助	排泄援助	子どもの身体機能に合わせ排泄介助ができましたか	4		1	<ul style="list-style-type: none"> 排泄時間、表情など考えてできている。出来ていない時もあるかもしれない 教えていただいて初めて知る事が多く、援助時間にもかかってしまうことがあるため、もっと積極的に行動して身に着けていきたい 	
		トイレの時間や排尿のサインを把握し誘導できましたか	3	1	1		
		子どもに合わせた排泄支援ができましたか	4		1		
その他	コロナ禍において	活動内容は工夫していましたか	4		1	外部の方を招いたり、運動遊びは楽しそうにしてくれた	<ul style="list-style-type: none"> 1月末～2月にかけて突然、緊急下校や休校と、ご家族と子ども達は不安でいっぱいでした。体調に配慮しながら、公園で走り回り、室内であってもカードゲーム等で楽しめるように努めて参りました
		休校や学級閉鎖中、子どもへの精神的配慮はなされていきましたか	4		1		
		休校や学級閉鎖中、子ども達の笑顔は活動の中でみられましたか	5				

	現在も続く感染予防対策のための活動自粛や行事の自粛についての気持ちや考え、日ごろの子ども達の様子や関わりについて自由にお書きください
自由記述	<ul style="list-style-type: none"> 映画では主人公に目を輝かせて、阿倍野防災センターでは、恐くて地震体験をしなかったり、子ども達の新しい一面が見れたように感じます。 ユイ全体行事ができておらず、卒業生たちの集まるタイミングが難しいと思う。現役生もコロナで突然の休校で、コロナに振り回されことでしんどい気持ちを多く抱えることあるのかなと感じる。 日頃の活動は分かりやすく説明できるよう、言葉のチョイスを考え、あえて知らない振りをし、本人の言葉を引き出し、本意を知る様に意識して関わっている。来年度は、卒業生を招き、現役生と料理対決や、料理人を招いて美味しい物を食べるなど、調理を多くできればいいと思う 私は、子ども達一人一人の個性を大切にすることを心がけています。食事介助や排泄介助に、時間がかかってしまう点があるため、もっと積極的に行動し、周りを見ながら身に着けていきたいと思います。最初はどのように動けばよいのか迷いがありましたがスタッフの方々から教えて頂いたアドバイスを生かし、一人一人の接し方の工夫を少しずつ学び、できるようになって参ります。今後も得た知識と経験を生かしていきたいです デイサービスによっても特徴があると感じました。コロナ禍においてもさーくる・ユイはアクティブだな、活動的だと改めて思いました。 感染者や濃厚接触者となった方達に、対策のプリントを配布したり、ご家庭に感染対策に必要な物はないか等、聞き取りしていた

